

平成 26 年度
優秀賞

株式会社山形屋

会社概要

株式会社山形屋は 1751 年創業の老舗百貨店で、平成 25 年度の売上高は 481 億円、従業員数は 1,026 名である。山形屋企業グループ 25 社において環境体制を組織し、ISO14001 認証取得している。平成 20 年 4 月 17 日には、鹿児島県と「かごしま環境パートナーズ協定」を締結し、普及啓発活動やイベントへの参加等の環境保全活動に取り組んでいる。

削減実績

C02 排出量削減率 16%達成（平成 22 年度比）

※電力排出係数の悪化の影響に配慮し、電力排出係数を基準年度（平成 22 年度）に固定して実績排出量を算定し、計画期間（平成 23 年度～平成 25 年度）の平均排出量を評価した。

実施した対策

全従業員による削減活動の実施

2002 年から全社的に環境目標を設定して事業活動を実施しており、環境監査を毎月 1 回開催し、目標や新たな省エネ対策を検討・決定している。

また、全従業員に対し、社内報（毎月の節電結果を記載）の配布、環境指針の掲示（全エレベーター一他）、ミーティングでの周知等の環境教育を行っている。

照明の省エネ

店内及びバックヤードの照明を LED に更新しており、現在約 7 割が更新済みである。約 1,000kWh/月の電力使用量削減（デマンド値）に繋がった。

また、照明をプログラム化し、閉店後、一定の時間がくると自動で照明のブレーカーが落ちるよう設定している。バックヤード（主に執務室、食堂）の蛍光灯ひとつひとつに点消灯用の紐を付け、必要な箇所だけ点灯するなど従業員による主体的な省エネ対策を実施している。

空調設備の省エネ

各階のエアハンドリングユニットをフロア毎に管理し、フロアの用途及びイベントに合わせて運転時間を変えることにより、エネルギー使用量の削減を図っている。

外気温度が 15～16℃以下の場合は、ターボ冷凍機を停止して外気冷房を実施。ターボ冷凍機に係るエネルギー使用量の約 50%削減に繋がった。

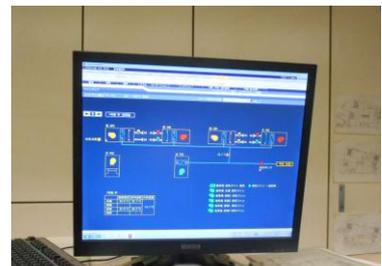
今後は、照明の更なる LED 化、ポンプの高効率化を予定している。



店舗照明の LED 化推進



バックヤードや社員食堂照明の省エネ(蛍光灯毎の点消灯)



外気温度の把握による外気冷房の実施